

社会貢献

青少年育成

将来を担う子どもたちの健全な成長を支援しています。地域の児童らが環境の大切さに気づき、環境保護やエコライフ推進といった行動へと導く環境教育やものづくりへの興味・関心を促す出前講座等、地域社会に根ざした活動を進めています。また、スポーツを通じた青少年の健全な育成と地域社会の活性化に取り組んでいます。

自ら考えてエコ活動実践に導く環境教育

行政、NPO法人と協働で、小学生を対象とした「アイシン環境学習プログラム」を展開。2021年度は、実施校21校、児童1,663人が受講しました。



スポーツ振興を通じた地域活性化と青少年育成

B.LEAGUEに所属するプロバスケットボールチーム「シーホース三河」による小学生を対象としたバスケットボールスクールを実施。また、相撲部は、近隣保育園での相撲交流会、餅つきを開催。バレー部による小学生を対象としたバレー教室開催等スポーツを通じた青少年育成に注力しています。



まちづくり

すべての人たちが安心・安全に生活できる持続可能な社会をめざし、交通安全、健康・福祉、地域支援、循環型社会への寄与など幅広い分野にわたる活動を継続して行っています。

世界各拠点での交通安全活動

自動車産業の一員として、世界の全拠点において、地域社会の交通安全教育・啓発活動、寄贈・寄付等を積極的に行っています。



主な活動事例

場所	活動内容
中国・タイ・インドネシア	現地拠点の近隣学校へ社員が赴き、交通ルールや道路標識を教える安全教室の開催等。
台湾	会社見学に参加する高校生や大学生に対し、車の構造と交通安全について教育する講習会の開催等。
日本	児童、高齢者への交通安全講習会や啓発グッズの配布。高齢者施設の送迎ドライバー向けに実車運転診断、座学講習会の開催等。

TABLE FOR TWOへの参加

開発途上国の食糧支援と先進国の生活習慣病解消をめざす「TABLE FOR TWO」の活動に参加。2021年度は約19.3万食分の給食を届け、9年連続で最高位であるプラチナサポーター賞をグループとして受賞しました。(社員食堂部門では、参加企業370社の中で、1位)

世界各国での幅広い分野にわたる寄贈・寄付

防災用として保管してきた備蓄食を、会社拠点所在地の社会福祉協議会および、子ども食堂等に寄贈。海外においても、失業者へ衣服、近隣地域へおもちゃや食料等を寄贈。また、児童養護施設や地元財団等に寄付を行っています。



寄付金付き自動販売機の設定

すべての従業員が社会貢献活動に参加できるように、購入金額の一部が寄付金として活用される「寄付金付き自動販売機」を設置。寄付金は、難病患者支援、交通遺児への奨学金、途上国の子どもたちへの医療支援等に活用されています。



社会貢献活動支出額

国際的ガイドラインであるB4SI (Business for Societal Impact) フレームワークを参考に、社会貢献活動支出額を以下3分類へ層別

	(単位:百万円)
チャリティ・寄付	94
コミュニティ投資	550
商業的イニシアチブ	1,369
合計	2,013